

令和7年第4回忠岡町議会定例会における一般質問について

本会議1日目 令和7年12月3日（水）

1 質 問 者

今奈良 幸子 議 員

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
大阪・関西万博2025について	<p>国民に感動を与えた大阪関西万博が10月13日閉幕した。本町としても「万博弁当」「子ども招待事業」「イベント等の出店」などで参加してきたが、以下2点について問う。</p> <p>(1) これまでの取り組みについての講評と本町への効果について</p> <p>(2) この万博を活かしての今後の取り組みについて</p>	町長 及び 担当部長
役場開庁時間の変更（短縮）について	<p>令和8年3月2日から役場の開庁時間の一時間短縮が開始されるとのことであるが、その経緯や住民への及ぼす影響について問う。</p>	町長 及び 担当部長
動物の愛護に関することについて	<p>環境省が所管する「動物の愛護及び管理に関する法律（動物愛護管理法）」は、すべての人が「動物は命あるもの」であることを認識し、みだりに動物を虐待することのないようにするのみでなく、人間と動物が共に生きていける社会を目指し、動物の習性をよく知ったうえで適正に取り扱うよう定められているが、以下の3点について問う。</p> <p>(1) 動物の飼育・管理や殺処分・遺棄を含めた、住民と動物との望ましい関わり方について</p> <p>(2) 災害時等の動物の救助について</p> <p>(3) 環境省が掲げる「動物との共生社会」を住民の生活の場で具体化するための行政としての今後の方向性について</p>	町長 及び 担当部長
公民連携によるごみ処理事業について	<p>現在、本町は公民連携によるごみ処理事業が行われているにも関わらず、町長は白紙撤廃を行い、広域連携ごみ処理事業を進める意向である。以下の2点について問う。</p>	町長 及び 担当部長

タウンミーティングについて	<p>(1) 住民の中で意見が分かれている、十分な議論をするだけの情報も提供されていないということ、きちんと示せるように、議論しながら理解していただくとの町長の答弁について</p> <p>(2) 広域連携ごみ処理事業についての進捗状況等について</p> <p>令和7年10月28日と10月31日に、町長と直接意見交換を行うタウンミーティングが行われた。行うまでの経緯と講評について問う。</p>	町長 及び 担当部長
統計調査に基づく施策の展開の重要性について	<p>近年の政策決定過程の透明化、国民等に対する説明責任といった要請の中で、証拠に基づく政策立案(EBPM)の考え方が重要になっており、より効果的で有効な施策の展開には、統計状況が不可欠である。行政においては、各種施策についての説明責任と評価を行う義務があり、本質的には、統計なしには行政はありえないといえる。本町の社会調査・社会福祉調査(統計調査)について問う。</p>	町長 及び 担当部長

2 質問者

小島 みゆき 議員

質問事項	質問の要旨	質問の相手
生理用品を無償で提供する MeW ディスペンサーについて	<p>生理用品の無償提供をコロナ禍から何度も要望し、社協でお困りの方にも無償で提供していただきました。庁舎などの公共施設での OiTr（オイテル）無償提供機器の設置も要望してまいりました。ようやく本年9月から2～3カ月試験運用するとの事ではありましたが、無償で提供するディスペンサーを設置されました。現状と今後についてのお考えは</p>	担当部長
RS ウイルスワクチンについて	<p>①妊婦への RS ウイルスワクチン接種について妊婦が接種することで新生児や乳児の RS ウイルス感染症を予防することができるワクチン接種の助成をされよ</p> <p>②高齢者への RS ワクチン接種について高齢者や基礎疾患がある方が RS ウイルスにかかるとインフルエンザよりも重症化しやすい事がわかっている。 ワクチン接種の助成をされよ</p>	<p>担当部長</p> <p>担当部長</p>

認知症高齢者等 個人賠償責任保 険について	認知症になっても「安心して外出できる」忠岡町である ためにも、認知症高齢者の賠償責任から家族を救う保険 加入の助成をすべきでは	担当部長
忠岡駅周辺の活 性化について	忠岡駅周辺の活性化についての現状、今後、どのように 進めていかれるのか	担当部長
防災について	他地域では河川の決壊、氾濫、想定外と言われるような 事が起こっています。災害はいつ起こってもおかしくない 昨今、台風や大雨が降った時など河川が決壊しないか などご心配のお声があり高月北地域の方から何度も要 望があり、これまでもお伝えはしていますが、どのよ うに検討されているのか	担当部長
災害備蓄品につ いて	これまでも要望してきた、乳幼児、女性、高齢者への備 蓄品の状況と今後の取り組みについて	担当部長

3 質 問 者

二家本 英生 議 員

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
口腔ケアについ て	<p>【子どもの口腔ケア対策】</p> <p>子どもの成長において口腔の健康は重要である。歯 周病や虫歯が進行すると痛みや感染を引き起こし、食 事の摂取が困難になり、十分な栄養が取れず成長に悪 影響を与える。対策として、家庭でのフォローも必要 であるが、こども園や小中学校でケアが出来れば、よ りよい効果が期待できる。</p> <p>こども園や学校での「フッ化物洗口」の導入の検討 を。</p> <p>【成年の口腔ケア支援】</p> <p>忠岡町では、現在、20歳以上75歳未満の住民を対 象に、500円で受診できる「成人歯科健診」の制度 がある。</p> <p>② 現在の受診率について</p> <p>②高校までは学校の歯科健診があるが、卒業後は歯科</p>	<p>町 長</p> <p>または</p> <p>教育長</p> <p>または</p> <p>担当部長</p>

<p>中学校の支援について</p>	<p>健診の制度がなくなる。対象を１８歳以上に引き下げる検討を。</p> <p>【部活動指導員の導入について】 中学校の部活動について、教員の働き方改革もある中、指導する教員の負担は大きい。今年、活動しているクラブでも、廃部や入部を停止したクラブもある。部活動の維持・再開に向けて、部活動指導員の導入の検討を。</p> <p>【校内教育支援センター支援員の導入及び充実について】 現在、町内の小中学校内には、自分のクラスに入れない時や少し気持ちを落ち着かせてリラックスしたい時に利用できる教育支援ルームが、東忠岡小学校、忠岡中学校に設置されている。東忠岡小には支援員が１名配置されているが、中学校には配置されておらず、教員が対応している状況である。校内支援員の導入の検討を。</p>	<p>町 長 または 教育長 または 担当部長</p>
<p>学校体育館の空調設置について</p>	<p>体育館の空調設置に向け、実施設計が今年の１０月に終了している。今後、設置に向けたスケジュール案は、どのようになっているのか。</p>	<p>町 長 または 教育長 または 担当部長</p>
<p>障がい者の就労支援について</p>	<p>【就労支援について】 忠岡町の総合計画では、雇用・就労支援の充実として、『若者や女性、高齢者、障がいのある人などの雇用・就労支援を実施』とある。 ①障がいのある人の雇用の支援について、現状と効果は。 ②忠岡町として今後、どのような支援の充実を行なうのか。また、福祉部局との連携も必要となるが、どのようにお考えか。</p> <p>【障がい者支援施設通所費支給事業について】 忠岡町には障がい者支援として、福祉施設に通う</p>	<p>町 長 または 担当部長</p>

新浜地区の液状化対策について	<p>際、交通費の支給制度があるが、対象者には十分な周知がされていない。周知の徹底を。</p> <p>産業廃棄物焼却施設の建設予定地である新浜地区は、忠岡町のハザードマップでも示されているように、大地震が発生した際、液状化の可能性が高い地区である。</p> <p>南海トラフ等の地震が発生した際、道路が液状化し、廃棄物そのものの運搬・処理ができない可能性が高い。</p> <p>①新浜地区の道路の液状化対策の現状は。</p> <p>②そもそも液状化の被害を受ける可能性が高い場所に廃棄物処理場を建設することは自体、無理があるのではないか。</p>	町 長 または 教育長 または 担当部長
文化会館（公民館）の利用状況について	<p>文化会館（公民館）に登録しているクラブ活動の在籍者数は減少しており、登録していても活動できないクラブがある一方、一部の施設でクラブが集中している事もあり、一般の方の利用が厳しい場所もある。</p> <p>文化会館（公民館）の利用について、状況調査を行い、クラブ活動の新規加入や、一般の方が利用しやすい環境の整備を。</p>	町 長 または 教育長 または 担当部長

4 質 問 者

高迫 照子 議 員

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
中学校給食の無償化について	<p>新聞報道で学校給食の無償化を求める声の高まりに対して、首相は10月の所信表明で「来年4月から小学校を実施する」と表明した。指定都市市長会は中学校給食無償化も早期に実現することを要請した。本町でも中学校給食の無償化をぜひお願いしたい。学校給食法は給食を教育の一環と位置付けていて、憲法で義務教育は無償と定めている。</p> <p>物価高のなかで子育て支援として中学校給食の無償化を実施していただきたい。</p>	町長 又は 教育長 又は 担当部長

<p>独居・高齢者支援の強化</p>	<p>65 歳以上の高齢者人口は 2025 年 9 月現在、3,625 万人で総人口の 29.3%を占め過去最高の更新をしている。忠岡町の高齢化率も 28.9%, これからますます高齢化が進むなかで、どうしたら介護予防ができるかは課題です。地域でも住民同士のふれあいや連帯感を高めるために様々な取り組み、社会参加と生きがい作りなどが取り組まれていて、支援の制度もある。</p> <p>① その取り組みや制度を知らせるためにどんなことをされているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「要支援 1」にならないための予防施策はどんなことか。 <p>②急に独居になり困りごとが多い方が増えている。どのような対応をされているのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひとり暮らし高齢者への訪問担当者は何人おられるのか。 <p>③地域の絆、人とのつながりなどの様々な取り組みに参加してもらうためにはどんな手立てがあるのか。</p>	<p>担当部長</p>
<p>産業廃棄物焼却施設の誘致について</p>	<p>元クリーンセンター跡地に 220 トンの産業廃棄物と一般家庭ごみを混焼する“エネルギーセンター”なるものの誘致・建設計画が進んでいるが、住民の環境保全が心配されている。</p> <p>①大気汚染が子どもの健康を脅かす事例は今までにいくつか出されている。この誘致計画は子どもたちが育つ環境として問題はないのか。</p> <p>②この施設の誘致は住民にとっての環境汚染につながる。ダイオキシンなど様々な有害物質は、国の環境基準さえ守っていれば住民の健康を守ることができるのか。</p>	<p>町長 又は 担当部長</p>
<p>男女共同参画の推進について</p>	<p>日本が女性差別撤廃条約を批准したのは 1985 年、あらゆる分野でジェンダー平等を達成することを目的としている。さらに選択議定書の早期の批准が必要である。忠岡町も総合計画の中で「男女参画条例を柱に、第二次男女共同参画計画に基づいた政策を推進するとともに府や関係機関との連携体制を強化します」と書かれている。</p>	<p>町長 又は 担当部長</p>

	<p>①本格的に進めるためには、女性政策室やそれに類する部署を設置する必要があると思うがいかがか。</p> <p>②「困難な問題を抱える女性支援法」が令和7年の6月4日に施行されたが、どう取り組まれているか。</p> <p>③現在文化会館が関連施設となっているが役割が果たしているか。</p>	
--	--	--

5 質 問 者

森野 良一 議 員

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
忠岡町地域防災計画及び忠岡町津波避難計画について	<p>○南海トラフ地震防災対策推進基本計画の改訂を受け、 本町の地域防災計画の変更点はどのようなものか？</p> <p>○忠岡町地域防災計画について</p> <p>1. 本町の地域防災計画を作成するにあたり、南海トラフ地震及び津波における死者数、負傷者数は最大どの位を想定して作成されているのか？</p> <p>2. 地域防災計画の避難所の記述が分かりにくい。 特に南海本線西側地域においては、忠岡小学校・総合福祉センター・文化会館などは、津波・高潮の欄に△※印が記され、後記には、津波浸水の可能性「なし」などと記載されているが、忠岡小学校には指定避難所の看板が設置されており、その看板には高潮×津波○と表示されている。 これでは、緊急時に正確な判断できるとは思えない。改善を求める。</p> <p>3. 下位計画である忠岡町津波避難計画では南海本線の西側の全ての地域が津波避難対象地域に指定されており、津波緊急避難場所についても忠岡小学校や総合福祉センターは避難場所指定されていない。 また、避難目標ラインも南海本線を境に東側と記され、避難目標地点もシビックセンター及び町民運動場と明確に指定している。私はそれでよいと考えている。最大5mの津波が想定される中、海拔4.5mの忠岡小学校を避難場所に指定する方がおかしい。地震及び津波発生時は、忠岡小学校・総合福祉センターは二次</p>	<p>町長又は 担当部長</p> <p>町長又は 担当部長</p> <p>町長又は 担当部長</p> <p>町長又は 担当部長</p>

避難経路の確保等について	<p>避難所と明確に周知すべきだと思うが如何か？</p> <p>4. 忠岡町地域防災計画・津波避難計画共に記載されている津波緊急避難場所について伺う。</p> <p>東日本大震災で経験した津波は、あらゆるものを飲み込み、工場や鉄筋コンクリート造の建物も破壊していたが、本町における津波浸水想定範囲内の津波避難ビルについては、どのような安全確認を行い、津波避難ビルに指定したのか？</p> <p>5. 津波発生時は、津波は大津川を遡上し、越水してしまう事も考えられるが、なぜ東3丁目の鉢の様チビッコ老人憩いの広場や高月北の高月向井田公園等、川沿いの公園を津波一時避難所と指定しているのか？</p> <p>他に適切な場所があるのではないかと？</p> <p>○津波災害発生時、本町においては南海本線の踏切を越えての避難が必要不可欠となる。</p> <p>特に、さつき道路については、自動車での避難する場合、本町において最短の避難ルートとなる。</p> <p>本町は避難の際は、徒歩での避難を呼びかけているが、多くの住民が自動車での避難を行うと想定される。</p> <p>その際、災害発生時においても駅前通りの一方通行は、解除されない為、さつき道路へ自動車が集中することが予想される。又、徒歩での避難においても遮断機が下ったままの踏切で子どもやお年寄りが安全確認をした上で渡ることは難しいと考える。</p> <p>しかし、本町の避難計画道路上の2つの踏切、さつき道路の泉大津8号踏切と駅前通りの忠岡1号踏切は、災害時遮断状況確認及び優先開放対象の踏切に指定されていない。この2つの踏切はピーク時には1時間の内、約26分間遮断機が下りた状態になっている。</p> <p>これで防災計画の根幹である「命を守る行動」の避難計画が成り立つのか？</p> <p>しっかりと南海電気鉄道株式会社と災害時遮断状況確認及び優先開放対象の踏切の指定について協議を行っていただきたい。</p>	<p>町長又は担当部長</p> <p>町長又は担当部長</p> <p>町長又は担当部長</p>
--------------	---	---

<p>地域エネルギーセンターについて</p>	<p>○９月議会の一般質問の後、９月１８日に大阪府のホームページに忠岡地域エネルギーセンター等整備・運営事業の方法書が掲載されました。</p> <p>１０月１０日時点では、その提出された方法書手続き中 となっておりますが、この手続きの中には調査市町長の大阪府に対しての意見回答が含まれているが、本町の回答はどのような内容なのかお答えください。</p> <p>○大阪府及び忠岡町に提出された方法書を読ませていただきましたが、町長は肝心な事は何にもしてないのと違いますか。方法書中の処理する産業廃棄物の種類、特管以外なんでもＯＫじゃないですか。</p> <p>この方法書の提出に至るまでの経緯と町長と事業者との協議の内容をお答えください。</p>	<p>町長 又は 担当部長</p> <p>町 長</p>
<p>行政相談委員の選任について</p>	<p>○本町においては、先の町長選挙以降、行政相談委員が不在の状態となっています。行政相談委員は総務大臣から委嘱を受けた民間の有識者で住民と行政の間のパイプ役として行政サービスに関する苦情や行政手続きに関する相談に対応する無報酬のボランティアです。</p> <p>現在は、全国で約５０００人、各市区町村に１人以上の行政相談委員が活躍されている方々です。</p> <p>そんな大切な役割を持つ行政相談委員が本町では約半年間も不在となっています。</p> <p>早期に選任していただきたいがいかにお考えか？</p>	<p>町長又は 担当部長</p>

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
産廃焼却炉建設 計画について	<p>産廃焼却炉施設の建設計画について、事業者から環境影響評価方法書（環境アセス）が提出され、縦覧と意見の受付がありました。期日は 1 0 月 3 1 日までで提出先は事業者と大阪府環境保全課です。</p> <p>住民からは、それぞれ提出された意見書の写しが町にも渡されています。</p> <p>① 署名数と内容について特徴的な意見はどうであったのか。</p> <p>② 他市にも影響がある施設であり、町以外の住民からも不安の声が寄せられている事について。</p>	町 長 または 担当部長
文化会館について	<p>2 0 0 7 年からの財政健全化により、月曜日・火曜日の週休二日になり、祝日が入ると 3 日間、休館になる。文化会館は住民にとって、最も身近な学習拠点というだけでなく、交流の場として重要な役割を果たしています。</p> <p>① より多くの住民が利用できるように開館日を元に戻されよ。</p> <p>② 利用料の見直しを検討されること。</p>	町 長 または 教育長 または 担当部長
留守家庭児童学 級の時間延長に ついて	<p>民間委託になって、午後 7 時までの開設になった。土曜日及び長期休暇は午前 8 時 3 0 分からですが、8 時から開設してほしい、という声がある。検討されよ。</p>	町 長 または 教育長 または 担当部長
障がい者の移動 支援について	<p>本町周辺地域は「1 時間 1 8 0 0 円」の報酬で設定されている。しかし、最低賃金や介護報酬が上がっている中、移動支援の報酬に関しては 2 0 0 6 年に開始された当時から変わりなく運用されている。あまりの介護報酬の低さに「サービスに行けば行くほど赤字」というような印象が事業所では根付いており、利用者から依頼があっても断られる傾向があると聞いている。利用者が「使いたくても使えない」という事がない様に単価の見直しを</p>	町 長 または 担当部長

福祉バスの土曜日運行について	<p>検討されよ。</p> <p>福祉センターの休館に伴い、福祉バスも土曜日は運休になっている。住民が福祉バスを利用する目的は、福祉センターに行くためだけでなく、病院や買い物などにも利用している。</p> <p>土曜日の運行を検討するべきではないのか。</p>	町 長 または 担当部長
----------------	--	--------------------

7 質 問 者

北村 孝 議 員

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
10月28日・31日に開催されたタウンミーティングについて	<p>特定の層だけではなく幅広い住民参加ができるように働きかけることが重要ではないか。</p> <p>また、参加者からの発言が要求や不満の声に終始することがあり、建設的な対話に発展しにくいのではないか。見解を伺う。</p>	町長
焼却施設について	<p>仮称エネルギーセンター焼却施設誘致計画の中止・白紙を訴え広域処理を目指すと言われ、9月にその後の進捗状況を伺ったが、担当課から岸和田市域、貝塚市域以外のごみは受け入れないといった地元地域との協定があることから、本町のごみの受け入れは出来ないといった回答があった。</p> <p>また、町長におかれても、岸和田市長を訪問されており、『「地元との協定などの問題があります」とのこと、まだはっきりとしたお返事をいただいたわけではない」という答弁であったが、その後の状況、取組みを伺う。</p>	町長

8 質 問 者

河瀬 成利 議 員

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
広報について	<p>① 本町における広報の役割、現状、課題等について</p> <p>② 「広報ただおか」について、住民に愛され、地域の活性化にも繋がる紙面づくり等（役割、現状、課題等）について</p>	町長 又は 担当部長
町長公約 広域化の推進に	<p>① 町長公約である広域化の推進について、これまでの成果と今後の展望について</p>	町長

について	② 公民連携によるごみ処理事業の推進について、これまでの成果と今後の展望について	
町長の公約について	① 来年度初めての予算編成になるが、町長選挙で掲げていた公約を来年度は計上されるのか。 ② 選挙公約の一つである国民健康保険料の引き下げは、担当課は現実的でないと言っているが、それに代わる負担軽減策を担当課と考えたと言っているが、その検討状況はどうなっているか	町長

9 質 問 者

田辺 みき 議 員

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
生涯現役社会の実現に向けた取り組みについて	1. フレイル予防対策のための取り組みについて伺う。 (1) フレイル予防対策の重要性を踏まえた町としての認識について (2) 町として取り組んでいるフレイル予防対策と現状、課題について (3) 安全に歩行するために、道路や雨水管のふたがないなど、危険な場所の対策について	町長 又は 担当部長
国の GIGA スクール構想に基づく本町のデジタル教育について	2. 生涯現役人生のための高齢、福祉施策について伺う (1) シニア世代（障がいの有無にかかわらず）の活躍に向けた就業環境整備について (2) 図書館の利用者数、貸出し状況、課題について	町長 又は 担当部長
	1. 本町のデジタル教育の現状と課題について伺う (1) デジタル教育の導入状況、実態、評価について (2) 学力や健康面への影響、懸念とその対策について (3) 今後のデジタル教育に向けた取り組みについて	町長 又は 担当部長

10 質 問 者

尾崎 孝子 議 員

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
中学生の校内居場所づくりにつ	ホンネで生きる私の居場所として「成功でも失敗でもない挑戦出来る居場所として中学生の教室でもなく自	町長 又は

いて	<p>宅でもない安心の居場所を中学校内につくる取り組みを行っている団体、自治体がある。本町には現時点ではないが、現状を踏まえ町として校内の居場所づくりについてどう考えるか。</p>	担当部長
インターバル速歩について	<p>インターバル速歩は、「さっさか歩き」と「ゆっくり歩き」を3分間ずつ交互に繰り返すウォーキング法であり、健康効果が期待される。本町では平成29年度より実施している。65歳以上が対象であり利用者が一定の方で広がりを見せていない。本町でのこれまでの取り組み・課題・今後について問う。</p>	担当部長
認知症支援について	<p>高齢化の進展とともに、認知症と診断される人も増加している。3人に1人が認知機能にかかわる症状がある。認知症は、誰もがなり得ると考えられている。本町での認知症支援取り組みとして</p> <p>①認知症サポーター養成のための研修などを実施している。その後の取り組み、研修を行った結果や今後の課題について問う。</p> <p>②認知症SOSの登録をした方の認知症高齢者等個人賠償責任保険事業を他の自治体では行っているが、本町で事業を行う考えはあるか。</p>	担当部長
こどもまんなか月間について	<p>こどもの家庭庁では11月は秋のこどもまんなか月間と定めている。</p> <p>①本町での忠岡町秋のこどもまんなか月間の取り組みとして児童虐待防止推進特別講演会「ゲーム障がいの子どもの治療と家族への支援」が開催された。このことによるその後の反響、今後の取り組みについて問う。</p> <p>②去年の一般質問にて、こどもの権利すごろくである「こどものけんり なんでやねん！すごろく」を提案したが、その後の進展・課題について問う。</p>	担当部長
庁舎敷地の有効活用について	<p>庁舎の敷地、施設は町の行政財産であり、このままにしておくのはもったいない。町の活性化になるような有効活用について問う。</p>	担当部長